

道明寺南小学校学校運営協議会委員(敬称略)

道明寺南小学校 PTA会長	石川 明広
道明寺まちづくり協議会副会長	藤本 良真 ○
三ツ山地区 区長	森 勝則 ◎
道明寺天満宮 宮司	南坊城 光興
四天王寺大学 准教授	丸山 聡
地域学校協働活動推進員	中島 多賀子
第4保育所 所長	高橋 文香
道明寺南幼稚園 園長	中村 香世
道明寺南小学校 校長	阪上 光浩
道明寺南小学校 教頭	高橋 知也

※ ◎: 会長、○: 副会長

地域とともにある学校づくり
道明寺南小学校
コミュニティ・スクール始動!

「コミュニティ・スクール」とは…

保護者や地域住民、学識経験者などで構成された「学校運営協議会」が設置された学校のことです。学校の運営や取り組みに参画し、学校と地域が一体となって子どもたちを育みます。



1月16日、第1回学校運営協議会が道明寺南小学校で行われ、委員から今後の取り組みについて様々な意見が述べられました。



▲(写真上から)任命式、協議の様子

【濱崎教育長より】

道明寺南小学校の校区には「地域の子」を育てようという温かい風土があります。学校と地域の真ん中に子どもがいて、そこに「コミュニティ」ができ、その結果地域がより豊かになっていく。そんな取り組みを期待しています。

【森区長】

藤井寺市で初めての試みとなります。会長として地域や子どもたちのために頑張りますので、ご協力よろしくお願いたします。(森区長)

学校や地域や子どもたちのかけ橋となり、できることを考え、精一杯頑張りたいと思います。みなさん、子どもたちのために力を貸してください！(中島委員)

学校運営に地域の声を積極的に生かし、「地域とともにある学校づくり」への転換を目指して、学校と地域住民等が力を合わせて、学校の運営に取り組んでいきます。(阪上校長)

問合先 学校教育課(6階④番窓口) ☎939・1402、生涯学習課 ☎952・7800

知ろう学ぼう人権

みんなが当事者

SOGIについて考える

近年、ドラマやニュースなどを通して、性のあり方に関する情報に触れる機会が多くなってきました。

性的マイノリティの総称を表す言葉「LGBT」※①の認知度は約8割と報告されており、社会的な関心は高まっています。(株式会社電通「LGBTQ+調査2020」より)

また、性のあり方について、「SOGI」という概念があります。

性的指向(Sexual Orientation)と性自認(Gender Identity)の頭文字をとった言葉です。

【性的指向】どの性を好きになるか(または好きにならないか)、恋愛や性愛の対象がどの性別に向いているか(または向いていないか)を示す概念
・ホモセクシユアル…同性を好きになる人
・バイセクシユアル…女性、男性のどちらも好きになる人
・ヘテロセクシユアル…異性を好きになる人

・アセクシユアル…恋愛や性愛の感情や欲望を持たない人

【性自認】

自分の性別を自分でどのように認識しているかを示す概念
・トランスジェンダー…出生時に割り当てられた性別と性自認が一致しない人
・エックスジェンダー…性のあり方が男女の枠にとられない人
・シスジェンダー…出生時に割り当てられた性別と性自認が一致する人

性のあり方と聞くと、LGBTを思い浮かべ、他人事と捉えてしまっていないでしょうか。SOGIは私たち一人ひとりの「性」に対するアイデンティティを意味し、一人ひとりに個性があるように、性のあり方もそれぞれです。全ての人が生きやすい社会にいくために、「男」「女」という分類にこだわるのはなく、性の多様性について理解を深めていくことが必要です。
(※)レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシユアル(両性愛者)、トランスジェンダーの頭文字をとった言葉。

問合先 協働人権課人権推進担当(1階④番窓口) ☎939・1059